



長 崎 県
電力総連だより
NAGASAKI-KEN DENRYOKU SOUREN

新年号 平成27年 1月25日

発 行 所 長崎市城山町3-19電気ビル別館2F
長崎県電力関連産業労働組合総連合
TEL 095-861-0707 FAX 095-864-0707
発行責任者 田 端 康 弘
編 集 者 本 多 毅

組合員の皆さまによりご縁がある一年になりますように
平成27年1月



**長崎県電力総連
会長 田端康弘**

新年明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、年末年始、業務に従事された方々に心より感謝申し上げます。

我が国の産業経済、国民の生活を鑑みますと、菅直人総理（当時）の退陣と引き換えに急ぎ立法された再生可能エネルギー特別措置法によって需要家の負担は増大し、企業経営、国民の生活を圧迫しています。また、今この時も停電させることなく、良質の電気を供給し続けていることにより「原子力発電所は無くても大丈夫」などといった非現実的な声が聞かれます。私たちの真面目さがあだとなっていますが、最後には必ず真面目な人に陽は射します。これからも自らの仕事に誇りを持ってやるべきことを成し遂げていきましょう。

私は本年、会社人生35年、そのうち労働組合専従は15年になります。これまでの人生はまあまあ幸せであったと思いますし、これからも幸せが末長く続いて欲しいと願っています。

中島みゆきさんの「糸」

♪なぜめぐり逢うのかを私たちはなにも知らない・・・ 縦の糸はあなた横の糸は私 織り成す布はいつか誰かを暖めうるかもしれない・・・ 誰かの傷をかばうかもしれない・・・ 逢うべき糸に出逢えることを人は仕合わせと呼びます♪

この間、妻と出逢い夫となり、娘と二人の息子

を授かり父となり、家族の大切さ、ありがたさを実感しています。たわいないことを言い合える相手がいることに幸せを感じながら、これからも夫婦、親子の糸を織り成し、支え合って生きていきたい。

組合専従したことにより、九州電力だけでなく、電力総連の企業・労組の方々とも出逢い、刺激的な時間を過ごさせていただきました。企業経営には必ずリスクが伴います。しかし、厳しい状況に置かれようとも、電力総連が絶対に揺らいではいけない「2つのこと」があります。

ひとつは、強固な加盟単組の絆と健全な労使関係。

もうひとつは、自らの職場、会社は自らが守る、強い信念と覚悟であります。

労働組合はこれからも労使の糸を、組合員との糸を織り成しながら、心の拠り所であればなりません。また、電力総連に集う企業と労働組合の糸を織り成し、それぞれの色を出し合いながら、鮮やかな布となって、従業員と家族が幸せを実感できる活動を続けていかなければなりません。

家族を愛し、会社を愛し、そして日本国を愛する、私はそういう当たり前の人でありたいと、新年のスタートにあたって、改めてそう思っています。

最後に、皆さまの一層の御理解と御支援をお願い申し上げますと共に、本年が皆さまにとって実り多き素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

『ご安全に』

暮らしの安心 職場の活力 スクラム組んで アクション総連